

お茶の水女子大学
理学部生物学科
湾岸生物教育研究所
共催

高校生のための リモート臨海実習

千葉県館山の臨海施設から自宅へ海産動物と実験器具を送付します。
全国の高校生と一緒にオンラインの指導を受けて実験観察を行います。
実習の最後に、海の生物についての講義を受講します。

日程：3月18日（土）－19日（日）
3月28日（火）－29日（水）
の2回、どちらかを受講

定員：
実習は2回とも10名程度
（講義は多くの方に受講して
いただけます）

実習内容：バフンウニの発生
成体ウニから自分で採卵
受精や卵割、胚発生
成長した幼生や稚ウニ
海洋酸性化の影響
（材料の都合により変更があります）

スケジュール

（実習は2回とも共通です）

実習：

1日目 午前中に荷物配達

13:30-17:00

ウニの採卵と発生の観察

酸性化海水での受精

2日目

10:00-12:00

ウニの胚や幼生の観察

酸性化海水での発生

特別講義：2日目 13:00-14:30

- ・サンゴの一斉産卵が起こるしくみを考えよう(3月19日)
- ・藻は厄介者か、未来を拓く救世主か(3月29日)

受講条件：期間中を通してZoomによるオンラインで受講できること
（実習では実験指導のため、手元や表情がわかるようにできること）

費用負担は、実験器具を返送する送料のみ

申込方法：受講を希望する理由を添えて

グーグルフォームから=>>

締切：3月7日（火）

応募多数の場合は、特定の学校に偏らないように調整します。

連絡先：kiyomoto.masato@ocha.ac.jp

お茶の水女子大学 湾岸生物教育研究所 0470-29-0838

